

## 日本と海外の鉄道事故一覧（1980 年以降）

日本の鉄道は、世界で最も優れた定時運行性や旅客サービスを誇っている。私鉄、公営鉄道などの鉄道各社は都市内輸送、都市間輸送などとして大きな役割を果たしている。ここでは、1980 年以降、日本と海外における鉄道事故災害について各国別の原因・被害者数などを整理してみた。

### （i）日本の鉄道事故

日付	事故名	内容/原因	被害者
1980/2/20	京阪電鉄線の置石による列車脱線事故	京阪電鉄本線の下り急行電車が脱線し、先頭車が線路際の民家に突入、原因は中学生 5 人グループのいたずらで線路にコンクリート蓋を置いた	2 両が転覆し、104 人が負傷した
1984/5/5	阪急電鉄線での信号冒進による列車電車衝突事故	阪急電鉄神戸線六甲駅構内の上り副本線で、山陽電鉄の回送電車が阪急電鉄の特急電車と衝突し、特急電車は 3 両、山陽電車が 4 両脱線した。原因は山陽電車の運転士が発見信号を確認しないで発車したことによる。	72 人が負傷した
1984/12/21	上信電鉄線の信号冒進による電車衝突事故	上信電鉄線下仁田の単線区間で下り電車と上り電車が正面衝突した。原因は下り電車の運転士が仮眠し赤津信号場で停車しないで通過したことによる。	乗務員 1 人が死亡、132 人が負傷した
1985/7/11	能登線の盛土崩壊による列車脱線転落事故	能登線古君の単線区間で蛸島行の急行ディーゼル動車が 50km/h 運転中に、左側の盛土が崩れて全車両が脱線した。3 両が転落横転し、原因は古い工法による土砂崩れによるとみられる	7 人が死亡、32 人が負傷した
1986/3/23	西武鉄道線の信号冒進による電車追突事故	西武鉄道新宿線の田無駅で停車中の準急電車が急行電車が追突し、原因は積雪 30cm の大雪による事故とみられる	204 人が負傷した
1986/12/28	山陰線余部鉄橋での強風による列車脱線転落事故	山陰線の単線区間の余部鉄橋で回送列車が突風のため脱線し、高さ 41m を落下して直下の水産工場と民家を破壊した。原因は強風により鉄橋がフラッター現象を起こして、機関車に蛇行動を与えて線路を曲げて脱線したことによる。	6 人が死亡、6 人が負傷した
1987/9/21	近畿日本鉄道東大阪線生駒トンネル内の火災事故	近畿東大阪線生駒トンネルで送電ケーブルに接続する配電箱が火災して停電、通過中の普通列車がトンネル内で立ち往生し、原因は高圧ケーブル接続器における絶縁不良による漏電とみられる	煙で 1 人が死亡、48 人が入院した

日付	事故名	内容/原因	被害者
1988/12/5	東京都東中野の JR 電車追突・脱線事故	東京都 JR 中央線の東中野駅で停車中の電車に後続の電車が追突、後続車両の一部が脱線し、原因は運転士の運転ミスとみられる	2 人が死亡、109 人が負傷した
1989/4/13	飯田線で信号冒進による電車衝突事故	JR 飯田線の北殿駅構内で停車中の下り普通電車に上り電車が正面衝突。原因は運転士が場内信号の誤認	146 人が負傷した
1991/5/14	信楽高原鉄道での代用閉塞扱いミスによる列車衝突事故	信楽高原鉄道の単線区間で回送の下りディーゼル動車と JR 西日本京都発の下り臨時ディーゼル動車が正面衝突。原因は信楽駅の出発信号機が故障のための指導式としたが、区間に列車がないことを確認しないで発車したためとみられる	42 人が死亡、614 人が負傷した
1992/6/27	関東鉄道の列車暴走事故	関東鉄道の単線区間取手駅構内で上りのディーゼル動車が暴走してホームに進出し、駅ビルに衝突。原因は一つ手前の駅でブレーキ不緩解のため、空気ブレーキ故障時の後処理の誤りである	1 人が死亡、251 人が負傷した
1997/10/12	中央線大月駅構内で特急電車と回送電車が衝突事故	JR 中央線大月駅構内で 100km/h 通過中の特急電車の側面に構内入れ替え走行していた電車が衝突。原因は乗り替え電車の運転士が入れ替え信号を見誤ったためであった	61 人が負傷した
2000/3/8	営団地下鉄日比谷線で電車脱線衝突事故	営団地下鉄日比谷線の中目黒駅の付近の曲線で下り行の電車が脱線し、約 60m 走行していた地点で、隣の上りの電車と衝突。原因は不明	5 人が死亡、35 人が負傷した

#### <参考文献>

- ・久保田博『鉄道重大事故の歴史』グランプリ出版 2000
- ・富井規雄著『列車のダイヤのひみつー一定時運行のしくみ』成山堂書房 2005
- ・川島令三著『鉄道再生論』中央書院 2002
- ・日経テレコン 21 新聞記事データベース  
(<http://edu21.nikkeimm.co.jp>) (2006 年 11 月 13 日閲覧)
- ・Weblio 辞書「日本鉄道の事故・歴史」  
(<http://www.weblio.jp/content>) (2006 年 11 月 13 日閲覧)

## (ii) 諸外国の鉄道事故 (1980 年以降)

	日付	事故名	内容/原因	被害者
中国	1982/5/28	中国の遼寧省での列車転覆事故	中国遼寧省で黒竜江省行の特急列車が脱線転覆。原因は線路内に補修作業の機械類の放置による。	3 人が死亡、 147 人が負傷
	1988/3/24	中国の上海での信号冒進による列車衝突事故	中国国鉄の上海市単線区間で、第 311 急行旅客列車と第 208 急行旅客列車が行き違い信号で正面衝突。原因は第 311 急行列車の信号冒進と推定した。	日本人を含む 29 人が死亡、 99 人が負傷
	1993/1/31	中国でバスと列車が衝突事故	バスと列車による衝突。原因はバスが無理に路切を渡ったため。	65 人が死亡、 29 人が負傷
	1994/8/17	中国広西自治区列車爆発事故	中国広西で広東省行の列車が爆発。原因は旅客が列車内に持ち込んだ爆発物とみられる。	12 人死亡し、 50 人が負傷
	1997/4/29	中国の湖南省での列車衝突事故	中国湖南省の京広線棠家湾駅で停車中の旅客列車に通過しようとした旅客列車が追突し、双方の列車計 13 両が転覆。原因は不明	90 人が死亡、 300 人が負傷
	1999/7/9	中国の湖南省での列車転覆事故	中国湖南省で広東省行の長距離旅客列車が脱線、転覆した。原因は 18 両編成列車の 12 両目が突然脱線したことによる。	8 人が死亡、 61 人が重軽傷
EU 諸国	1985/8/3	フランスの閉塞扱いミスによる列車衝突事故	ボルドーから東南の 150km の単線区間で、ヤブデナク行の急行列車とローカル旅客列車が正面衝突、原因は不明	35 人が死亡、 180 人が負傷
	1985/8/31	フランスの列車脱線衝突事故	フランスの中部アルジャルトンシュールクルーズ近くの複線区間で旅客列車の 5 両が脱線による隣線を支障し、対向の貨物列車と衝突、原因は不明	43 人が死亡、 85 人が負傷
	1987/11/18	ロンドン市地下鉄駅の火災事故	ロンドン市地下鉄ピカデリー線キングクロス駅構内の機械室から出火、原因は駅構内のエスカレーターの下のごみに駆動モーターの火花が点火したと推定	32 人が死亡、 50 人が負傷
	1988/6/27	パリのブレーキ故障による電車衝突事故	パリ市の国鉄リヨン駅で停車中の通勤電車で郊外電車が高速で衝突、原因は郊外電車のブレーキ故障と推定	20 人が死亡、 26 人が負傷
	1988/12/11	イギリスでの列車二重衝突事故	ロンドン南部のクラッパム・ジャンクション駅付近で信号停車中の通勤電車で急行電車が追突し、さらに対向線の回送列車が衝突。原因は過密な鉄道合流線路で、信号設備の近代化工事の管制ミス	53 人が死亡、 200 人が負傷

	日付	事故名	内容/原因	被害者
	1991/10/17	フランスでの信号冒進による列車衝突事故	フランス国鉄線のパリ南のムラン駅で120km/hで走行中の急行列車パリ行の側面に40km/hの貨物列車が衝突した。原因は貨物列車乗務員の信号無視によるミス	14人が死亡、90人が負傷
	1992/1/27	ローマ郊外列車衝突事故	ローマの南郊外チャンピーノ近くで旅客列車が正面衝突。原因は単線区間で一方の列車が駅の退避線で、そのまま発車したためとみられる	5人が死亡、124人が負傷
	1996/11/18	英仏海峡トンネル内の列車火災事故	フランスからイギリスに向かったシャトル列車が火災し、トラック15台全焼。原因はシャトル列車のトラックによる積荷の発火	8人が負傷
	1997/1/12	イタリアでの過速による特急電車脱線転覆事故	ミラノ発の特急列車がピアチュンツァ駅の曲線で列車5両が転覆。原因は曲線通過の列車が速度の超過	8人が死亡、70人以上が負傷
	1997/3/31	スペイン北部列車脱線事故	スペイン北部の町ウルテアラキルで4両編成の急行列車が2両脱線、転覆。原因は不明	26人が死亡、60人が負傷
	1998/6/3	ドイツICEの車輪破損による脱線転覆事故	ドイツ北西部のエシュデ駅でミュンヘン発の列車が200km/hで走行中に脱線、転覆。原因は列車の車輪の破損	100人が死亡、200人が負傷
	1999/10/5	イギリスの信号冒進による列車衝突事故	バディントン駅で通勤列車と特急列車が正面衝突し、さらに、漏れたディーゼル燃料に引火して車両が炎上。原因は通勤列車が信号を誤って本線に入ったため	31人が死亡、259人が負傷
	2000/10/17	イギリス・ハットフィールド列車脱線事故	ロンドン郊外のハットフィールド駅でロンドン・キングスクロス発リーズ行の特急列車が180km/hで脱線した。原因は線路の老朽化によるゲージコーナーと呼ぶレールの破損	4人が死亡、70人が負傷
	2001/3/28	イギリス・イングランド北部列車衝突事故	イングランド北部ヨークシャー州セルビー付近でロンドン行きの急行列車に貨物列車が衝突。原因は踏切で四輪駆動車に列車が衝突し、急行列車が脱線したところに、反対方向の貨物列車と衝突したため。	13人が死亡、70人が重軽傷
	2002/7/20	イタリアのシチリア列車脱線事故	イタリア南部シチリア島でパレルモ発ベネチア行きの急行列車が脱線。7両編成の列車が鉄橋を渡る途中に発生	8人が死亡し、30人が負傷
	2006/9/22	ドイツのリニア実験線事故	ドイツ北西部ラートンのリニアモーターカー実験線で29人が乗ったリニアが200km/hで走行中、軌道上で停車中の作業車両と衝突。原因は人的ミス	乗客と作業員は、21人が死亡、10人が重傷

	日付	事故名	内容/原因	被害者
E U 諸 国	2006/10/17	ローマ地下鉄列車衝突事故	ローマ地下鉄のビットリオ・エマヌエーレ駅で列車同士が衝突。原因は列車運行システムの不備、故障である	1人が死亡、 236人が負傷
ア メ リ カ	1984/7/23	アメリカの信号冒進による列車衝突事故	ニューヨーク市のアムトラック高架線でニューヨーク行の電車と反対側ボストン行の電車と正面衝突、原因は不明	1人が死亡、 112人が負傷
	1987/1/4	アメリカの信号冒進による列車衝突事故	アメリカ東部のボストン行きのアムトラックの急行列車の側面に、コンレイル社のディーゼル機関車が衝突し、客車5両が脱線した。原因はディーゼル機関車の乗務員がマリファナを吸い、停止信号を無視、冒進したことによる。	15人が死亡、174 人が負傷
	1987/10/12	アメリカの旅客列車脱線事故	アムトラック社の旅客列車がシアトルからシカゴへ向かった途中で、機関車2両が脱線。原因は不明	111人が重軽傷
	1989/5/12	アメリカでの貨物列車の脱線転覆事故	カリフォルニア州サンバーナーノでサザンパシフィック鉄道の貨物列車が脱線転覆し、沿線の住宅に突っ込んだ。原因は不明	3人が死亡、 15人が負傷
	1990/3/7	フィラデルフィア地下鉄の車両故障による電車脱線事故	フィラデルフィア市地下鉄の6両編成電車の後ろ3両が脱線、支柱に衝突。原因はモーターの脱落	3人が死亡、160 人が負傷
	1990/12/12	ボストン地下鉄脱線事故	ボストン市地下鉄バック・ベイ駅で停車中の通勤電車が隣線路の急行列車が脱線して後ろ側面衝突。原因は急行列車による脱線	264人が重軽傷
	1991/8/28	ニューヨーク地下鉄のポイント破損による電車脱線事故	ニューヨーク市地下鉄のユニオン・スクエア駅で10両編成電車の5両が脱線して支柱に衝突。原因は駅付近のポイントの破損	5人が死亡、 200人が負傷
	1993/9/22	米アラバマ州列車事故	アラバマ州モービルでアムトラック社の列車が通過した鉄橋が崩壊。原因ははしけ衝突、鉄橋崩壊	44人が死亡
	1994/5/16	米北カロライナ州列車転覆事故	北カロライナ州フェイエットビル北郊でアムトラック社の旅客列車が転覆。原因は隣の線路を走っていた貨物列車の積み荷が線路にふさいだためとみられる	1人が死亡、 170人以上が負傷
	1996/2/16	米ワシントン郊外列車衝突事故	ワシントン郊外のシルバースプリング付近で長距離列車がワシントンに向かっていた通勤列車と正面衝突。原因は不明	12人が死亡、 20人以上が負傷

	日付	事故名	内容/原因	被害者
アメリカ	1999/3/15	米イリノイ州列車脱線事故	アムトラック社のシカゴ発の夜行列車が鉄筋を積んだトラックと衝突、客車5両が脱線、横転し、一部の車両が炎上。原因は不明	100人以上が負傷
	2002/4/18	米フロリダ州でアムトラック脱線事故	フロリダ州北東部ジャクソンビル郊外で、アムトラック社の長距離列車が脱線、転覆。原因は曲線箇所における急ブレーキ	4人が死亡、90人以上が重軽傷
	2002/7/29	米メリーランド州長距離列車脱線事故	シカゴからワシントンに向かってアムトラックの長距離列車が脱線、転覆。原因は猛暑でレールが膨張してゆがんだためとみられる	90人が重軽傷
その他の国	1981/6/6	インド・バグマティ川列車転落事故	インドのビハール州で列車がバグマティ川の鉄橋から転落。原因は運転手が線路上に牛を発見し、急停車した	死傷者は不詳
	1983/6/5	ソ連の橋梁移動による列車脱線転落事故	ソ連南部のボルゴグラード近く川の鉄橋に客船が誤って衝突し、橋梁が移動させた。当時進行してきた旅客列車が脱線転落、原因は不明	240人～400人死亡
	1985/1/13	エチオピアの過速による列車脱線転落事故	エチオピア国鉄線の首都より200kmにある鉄橋曲線で急行列車が制限速度を超過し、5両脱線。原因は不明	418人死亡、559人負傷
	1985/10/27	メキシコシティー地下鉄の電車火災事故	メキシコシティー地下鉄で走行中の電車が火を吹き、全焼した。原因は不明	132人が入院、600人負傷
	1986/11/8	タイでディーゼル機関車が暴走	首都バンコクの国鉄中央線の操車場で、6両のディーゼル機関車を連結して修理中、突然暴走、終端の中央線に突っ込んで4両がホームに乗り上げた。原因は不明	4人が死亡、6人が重傷
	1987/8/7	ソ連のブレーキ故障による列車衝突事故	ソ連南部のカメンスク駅で旅客列車に貨物列車が追突し、機関車と客車2両が大破、貨物車両53両が転覆。原因は貨物列車のブレーキの故障による列車暴走	100人以上死傷
	1988/7/8	インドで急行列車が湖に脱線転落事故	南インドのケララ州のアシュタムディ湖の鉄橋で15両編成の急行旅客列車が2両目以下転落し、6両が水没。原因は不明	300人が死亡
	1988/8/16	ソ連で特急列車の脱線転覆火災事故	モスクワからレニングラー行きの特急列車の客車が脱線転覆し、食堂車から火災も発生。原因は不明	17人が死亡、106人が負傷

日付	事故名	内容/原因	被害者
1989/1/15	バングラディッシュの列車衝突事故	首都ダッカ付近の単線区間で、チッタゴン行の急行列車とダッカ行列車が正面衝突し、7両が脱線。原因は信号機操作のミス	200 人が死亡、1000 人が負傷
1989/6/3	シベリア鉄道でパイプラインのガス爆発で列車炎上事故	ソ連のシベリア鉄道のウラルで、液化天然ガス輸送パイプラインから漏れたガスが爆発炎上し、隣線路の旅客列車上下2本に巻き込んで火災が発生。原因は液化ガスによる火災	462 人死亡、多数が負傷
1990/1/3	パキスタンで閉塞扱いミスによる列車追突事故	パキスタン国鉄線のサンギー駅で、停車中の貨物列車に急行列車が 90km/h で追突。原因は複線での閉塞の通告ミス	238 人が死亡、320 人が負傷
1991/6/8	パキスタン列車同士衝突事故	パキスタンのシンド州で駅に停車中の貨物列車に旅客列車が追突。原因は信号の誤操作	100 人以上が死亡、250 人が負傷
1991/11/19	メキシコ列車脱線事故	メキシコ市南東テウワカン市内でセメントやトモロコシを満載した貨物列車が脱線、わきの高速道路に突っ込んだ。原因は不明	90 人以上が死傷
1993/11/2	インドネシア列車正面衝突事故	首都ジャカルタ郊外のデボック市で列車同士が正面衝突。原因は不明	160 人以上が死傷
1995/8/20	インドでのポイント切り替えミスによる列車追突事故	インド北部のウッタルプラデシュ州の国鉄北部線フィロバザード駅で、停車中の急行列車に特急列車が追突。原因はポイントの切り替えミス	300 人が死亡、400 人が負傷
1995/12/21	エジプトでの信号冒進による列車追突事故	首都カイロのバドラシン駅で、停車中の通勤列車に後続列車が追突。原因は現場の悪天候により見通しが悪く、信号確認があいまいとなったため	75 人が死亡、150 人が負傷
1999/8/2	インド列車衝突事故	インド西ベンガル州で急行列車同士が衝突。原因は不明	360 人が死亡
2001/9/2	インドネシア列車衝突事故	西ジャワ州チルボン駅で列車同士が衝突。原因は不明	36 人が死亡し、64 人以上が負傷
2002/9/9	インド列車転落事故	インド東部ビハール州アウランガバード地区で特急列車が鉄橋を通過中、車両の一部が脱線し川に転落。原因は不明	30 人が死亡、180 人が負傷
2004/11/12	フィリピン夜行列車脱線事故	フィリピン・ルソン島南部マニラ行の夜行列車が脱線し、客車 4 両が斜面下に転落。原因は不明	13 人が死亡、160 人が負傷

	日付	事故名	内容/原因	被害者
その他の国	2005/1/17	タイの地下鉄衝突事故	バンコク市内北部のタイ文化センター駅で回送車両が誤って本線に進入し、停車中の別の車両と正面衝突。原因は地上の整備場と本線を結ぶ引き込み線に回送車両のブレーキを誤って解除したためとみられる	140 人が負傷

#### <参考文献>

- ・久保田博『鉄道重大事故の歴史』グランプリ出版 2000
- ・日経テレコム 21 新聞記事データベース  
(<http://edu21.nikkeimm.co.jp>) (2006 年 11 月 13 日閲覧)
- ・Weblio 辞書「日本鉄道の事故・歴史」  
(<http://www.weblio.jp/content>) (2006 年 11 月 13 日閲覧)
- ・『鉄路交通災害予警管理』河北科学技術出版社 2003